



### ごあいさつ

新春の候、市民の皆様におかれましては輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素は湖誠会に對しまして、温かいご支援とご厚情を賜り、心より感謝を申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、新型コロナウイルスも5月には感染症法上の位置付けが5類へと移行し、徐々に

ではありませんが、人々の動向や経済活動もコロナ禍前の水準へと戻りつつあります。

しかしながら、ウクライナや中東での世情不安により、私たちの生活において、未だ、食料品、電力、ガス等の価格高騰が家計に大きな影響を与えています。

そのような状況の中、昨年の11月通常会議では、補正予算や条例の改正など47議案を審査し、補正予算では物価高騰対策の拡充に加え、学びの環境改善として、学校施設の長寿命化や衛生環境の改善等、61億1千万円余りについて可決いたしました。

昨年春の統一選において、湖誠会では新たな議員を迎え、心を新たに市民の皆さまからいただいたご要望について、誠心誠意、精励してまいります。

今後とも湖誠会並びに会派所属議員に対し、変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。

幹事長 竹内 昭夫

右より

- 寺田 英幸 議員
- 草野 聖地 議員
- 川口 正徳 議員
- 竹内 照夫 議員
- 竹内 基二 議員
- 青山 三四郎 議員
- 葉月 陽 議員

## 湖誠会は、地域の皆様のお声を大切に大津の将来を創造します



大津市  
MAP

### ① 草野 聖地



どのような状況にあっても、子どもたちの声が聞こえ、笑顔が見られれば、地域が元気になります。地域の元氣のためにできることを考え、最善を尽くしてまいりますので、会派に対してご支援をよろしくお願い致します。

政調会長

### ⑤ 寺田 英幸



【現場の声が市政に伝わる  
「かけ橋」担い手】  
「大津に来て良かった。住んで良かった、住み続けたい。」「子どもそして大人も、夢あふれるまちづくり！」今年も大津、地元で現場主義の行動をします。  
日々新。そして、『利他を尽くす』

幹事(会計)

### ② 竹内 照夫



【Otsu Re Born】  
「優しい心」「厳しい心」「ときめく心」  
「豊かな心」を忘れず、「大津に心をとirmoどしたい」と思います。  
そして今年も、市民の皆様とともに、大津を生まれ変わらせるために全力を尽くしてまいります。

幹事長

### ⑥ 川口 正徳



まち作りの主役は市民の皆様です。コロナ感染症も5類となり、人々の行動もコロナ前水準となりつつあります。各地域においては創意工夫しながら、各種事業をとらして縁を育んでおられることに対し心より敬意を表します。  
これからも市民の皆様が、住み慣れた地域において安心して暮らせるよう、負託を受けた者として、様々なご意見を真摯に傾聴し、賑わいのある大津を目指し責務を果たして参ります。

副幹事長

### ③ 竹内 基二



コロナ禍を脱したとはいえ、円安による物価高騰の中で苦労されている市民の暮らしを守り、中小企業の事業を支える施策を充実させます。交通事故や災害から市民を守るため交通安全施設や避難所となる学校の施設改善を進めます。伏龍のような若者が未来に希望を持ち、才能を発揮できるような政策を提案し実現してまいります。

議長

### ④ 葉月 陽



市民の皆さまとの声や対話を大切に、地域社会をもっと豊かに、優しさを軸に自分のことも人のことも大切に一人ひとりが輝けるまち大津を目指してまいります。  
コロナの一番厳しい時期を乗り越え、今年は大河ドラマの舞台は大津です。そして、賑わい始めたまちの主役は市民の皆さまです。今こそみんなで力を合わせて大きく前進し、明るい未来を築いていきましょう。

### ⑦ 青山 三四郎



・生み、育てやすい大津市  
・住みやすい環境をつくる大津市  
・若者を呼び込める大津市  
・女性が活躍しやすい大津市  
を目指します。

11月通常会議一般質問

質問、答弁は一部抜粋です。詳しくは天津市議会ホームページをご覧ください。



青山 三四郎 議員

教育カリキュラムの見直しに向けた取組について

**Q** 児童生徒のニーズに見合った教育カリキュラムの見直しに向けた取組として、学びの場の提供を見据えた環境づくりはもとより、児童生徒のモチベーションや学習意欲を高めるため、関心の高い教材を研究し、楽しみながら学習することも視野に入れるべきと考えるが、見解は。

**A** 安心して学び過ごせる学級づくりを大切にするとともに、今後もICTの活用を含め、多様な学びを実現する手だてを研究していく。また、楽しみながら学習できる取組に向けては、実生活につながり、知的好奇心を刺激する教材の提示を工夫し、児童生徒が主体的に問題を捉え、解決しようとする意欲を高める授業づくりを進めることが重要と考えている。

※他に2項目の質問あり。



川口 正徳 議員

通学路の安全対策について

**Q** 積雪や凍結等の季節を迎えつつあるなか、過去に凍結等による事故の危険があった通学路へ早急に安全策を講じるべきと考えるが、今年度の通学路における防護柵等の設置状況と、積雪や凍結等による通学危険箇所への今後の具体的な対応策は。

**A** 事故の多発する交差点、通学路合同点検や学区要望を通じて把握した対策が必要な箇所に、順次、防護柵等の設置を行っており、今年度は11月末までに交差点の歩行者だまりへの車両の誤進入防止を目的としたボラードを83基、縦断的なガードパイプや横断防止柵等を合計205m設置した。

積雪や凍結等における対応策については、地域の事業者と委託契約を結び、冬季期間中の除雪や凍結防止剤の配置・散布に必要な体制を整えている。

※他に3項目の質問あり。



葉月 陽 議員

高校生とともに考える子育てについて

**Q** 市議会で高校生と意見交換会を実施したところ、子育て支援について詳細を知る機会がなく不安を抱えていることが分かったことから、初めての子育ての孤独や悩みを軽減・解消する子育て支援について伺う。

**A** 市内に7つのつどいの広場を設置し、子育て親子の交流の場の提供と交流の促進や、子育て等に関する相談、援助の実施等を通じて、子育て家庭に寄り添い、悩みや不安の解消に取り組んでいる。特に「ゆめつこ」では、0カ月～3カ月及び4カ月～1歳3カ月の第1子と保護者を対象に「あかちゃんとおでかけ」「あかちゃんとおそぼう」を実施し、保護者が安心して子育てできるよう努めているほか、就学前の子どもと父親を対象に「お父さんのおしゃべり場」を開催する予定である。

※他に1項目の質問あり。



寺田 英幸 議員

「特殊詐欺・消費者トラブルの未然防止」に向けた取組について

**Q** 企業や行政機関においては、特殊詐欺被害の防止に向け、独自の対策を講じられていることから、今後は、高齢者の被害を未然に防ぐため、滋賀県警察やNTT西日本、公益社団法人滋賀県防犯協会などと連携した相乗的な取組が必要と考えるが、市の見解は。

**A** これまでから警察や地域などと連携し、街頭啓発活動や熱心まちづくり出前講座などに取り組んできた。また、滋賀県警察本部が主催する会議や研修会等を通して、他の行政機関や関係団体、NTT西日本などの電話事業者、金融機関等と情報共有を図るとともに、公益社団法人大津市シルバー人材センターと連携して、高齢者を対象とした啓発も行っている。今後も様々な主体との連携により、特殊詐欺の未然防止に努めていく。

※他に2項目の質問あり。



滋賀県警作成のチラシを引用



竹内 照夫 議員

マンション管理の適正化について

**Q** マンションの老朽化による大規模修繕等の対応や空家対策などは、将来的には近隣住民にも影響を及ぼす恐れがあると考えますが、マンション管理の適正化に向けた今後の取り組みは。

**A** 大津市マンション管理適正化推進計画に基づき、管理適正化に関する基礎的な知識の普及とともに、区分所有者一人一人が管理組合の一員であることの意識啓発に努める。今後、定期的なマンション管理の実態調査に加えて継続的な補足調査を実施し、管理不全の兆候があるマンションへ必要に応じて助言等を行っていく。また、修繕積立金不足問題への対応としては、情報交換の場として管理組合の交流会などを実施するほか、適切なアドバイスが受けられるようマンション管理士派遣事業の活用を促していく。



注目される滋賀・大津

先日から放映が始まったNHK大河ドラマ「光る君へ」、昨年大ブレイクした「翔んで埼玉～琵琶湖より愛をこめて～」、大津市出身の林遣都さん主演「隣人X-疑惑の彼女-」など、滋賀や大津が舞台の作品が注目されています。そして来年は、いよいよ国スポ(旧 国体)・障スポが滋賀県で開催されます。ますます来訪者が増えるこのタイミングに、地域ぐるみでのおもてなしをして、最大限に満足していただくことが、まちの魅力向上になります。このチャンスを皆さんと一緒に楽しみたいと思います。(草野)

COLUMN

新築 中消防署 今年12月にも運用開始



現在、大津市役所に併設されている中消防署は、建築から50年以上が経過し、耐震基準も満たしていないことから、移転、新築を決定し、現在建設工事が進められています。予定では、今年の11月に工事が完了し、早ければ12月にも運用が開始されます。

建物の外壁には、山岳救助の訓練壁や高所への放水訓練ができる耐圧仕様の壁も設置、隊員の技術力向上に活用されます。あわせて市民向けに、水害体験の設備や初期消火訓練ができる模擬家屋も設置されます。

新しい中消防署は、皇子山中学校の北側、びわこボートレーン駐車場の一部を県から譲り受けた場所に移転します。この立地は幹線道路へのアクセスが良く、踏切等の影響を受けにくいもので、消防署の活動がより迅速になることが期待されます。



※イメージパース